

【取組内容①】 中学校2年理科の授業実践

中学2年

理科

【単元名】地球の大気と天気の変化―「4章 大気の動きと日本の四季」

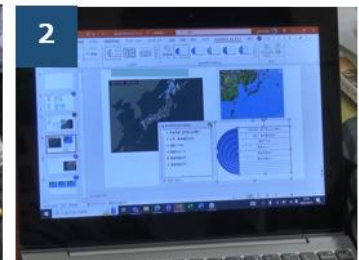
【目標】 収集した気象データをもとに、根拠をもって明日の天気を予想しよう

【活用したツール】 PowerPoint、動画撮影、Forms

調べたい都道府県の次の日の天気を予想する活動です。子供たちはさまざまな気象データを活用し、これまで学習した内容を根拠にして考えを表現していました。



	学習活動	学習用パソコンの活用
1	事前に調べてまとめた各都道府県の「次の日の天気」や「根拠となる気象データ」を見せながら、グループ内で発表する	まとめたスライドをグループのメンバーに提示しながら発表する
2	発表後、友達の質問や意見を受け、より根拠をもって説明できるように修正する	インターネット検索などを活用し、資料を収集する
3	1回目とは別のグループになり、もう一度発表する	同時に、発表の様子を動画で撮影する
4	授業を振り返る	Formsに授業の振り返りを入力する



【授業中の教員の役割】 課題の解決に向けて、子供たちのサポート役に！

教員は活動の流れの説明や指示を出す場面以外では、子供たちがお互いの資料を参考にしたり、困ったときに協働したりできるよう声をかけてサポートしていました。

授業の様子は、今後動画もKOBEXに追加する予定です